

人権を考える市民の集い



日時

平成30年7月25日(水)

受付：午後2時00分

開演：午後2時30分

人権作文発表 小学生代表・中学生代表

講師

すけがわ

ドリアン 助川さん

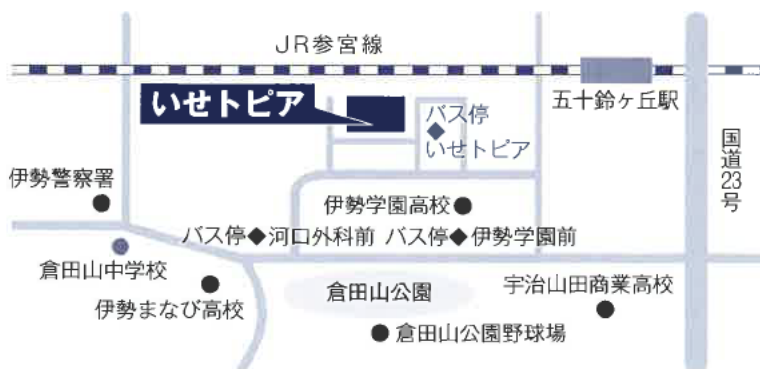
(作家、詩の道化師)

演題

私たちはなぜ生まれてきたのか？
小説「あん」でハンセン病快復者の
の人生を描いた意味

会場

伊勢市生涯学習センター「いせトピア」
多目的ホール



●経歴

1962年東京生まれの神戸育ち。

早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。

放送作家などを経て、東欧革命やカンボジア内戦の取材経験からバンド「叫ぶ詩人の会」を結成。

1994年のデビュー後、ラジオ深夜放送「ジャンベルジャン」のパーソナリティとして全国の中高生の苦悩を受け止め続け、放送文化基金賞受賞。2000年より3年間ニューヨーク在住、日米混成バンドで活動する。

現在は詩と音楽のユニット「アルルカン・ヴォイス・シアター」のボーカルとしてライブ展開中。著書も多数、多岐にわたる。

2015年、小説「あん」は河瀬直美監督により映画化され、カンヌ国際映画祭「ある視点」部門のオープニング作品に選定され、50カ国以上で公開。小説そのものも、英国、フランス、ドイツ、イタリア、台湾、韓国、ベトナムで順次翻訳刊行される。

長野パラリンピック公式テーマ曲「旅立ちの時」作詞者。

●近著

「あなたという国」(新潮社)、「坂道 Les Pentes」(ポニーキャニオン)。

ベストセラーに「バカボンのパパと読む老子」(角川SSC新書)、「おばけの英語」(宝島社)、小説「あん」(ポプラ社)がある。



主催 伊勢市 共催 伊勢市教育委員会
問い合わせ 伊勢市環境生活部人権政策課 ☎0596-21-5545

